

はちまんたい

2008.2.7
No.55

●主な内容

スキー王国の力見せる!...02

ねんきん特別便をお届け...04

話題ピックアップ...10

福祉ねっとわーく...14

生涯学習...16

お知らせ...18



今月の表紙

県高等学校スキー大会女子ジャイアントスラローム競技は1月14日、安比高原スキー場で開催されました。新里尚子選手（平館高1年）が強豪を押し、のけ見事な初優勝。このほか、全国大会など多くの大会で市選手陣が大活躍しました。（関連記事は2・3頁）

白銀の世界に輝く栄冠続々と

スキー王国の力見せる!

ガリウムカップ 田山 クロスカントリー大会

(1月7日～9日、田山クロスカントリーコース)

◆小学校女子▽リレー(3×3人)③田山スポーツ少年団(小林美沙希、三浦かな、佐藤朱莉)

◆中学校女子▽クラシカル3キ①齊藤由美佳(田山3年)▽フリー3キ②齊藤由美佳▽パシユート②齊藤由美佳
◆高校男子▽フリー15キ①落安陵(平館2年)▽パシユート

①落安陵

県中学校スキー大会

(1月11日～14日、安比高原スキー場、田山スキー場、田山クロスカントリーコース)

■アルペン
◆女子▽スラローム③川又菜緒子(田山3年)
■クロスカントリー
◆男子▽フリー5キ③高橋知成(松尾2年)▽リレー(5キ×4人)②安代(村上哲、盛内直幸、佐藤邦彦、富士原祐貴)



県選手権など5冠に輝いた小林潤志郎選手

◆女子▽クラシカル3キ①齊藤由美佳②八幡優花(田山2年)▽フリー3キ①齊藤由美佳②佐々木明香(松尾3年)▽リレー(3キ×3人)①松尾(畑智佳、古川優里、佐々木明香)②田山(藤本玲里、八幡優花、齊藤由美佳)■スペシャルジャ

ンブ

県高等学校スキー大会

(1月11日～14日、安比高原スキー場、田山スキー場、田山クロスカントリーコース)

■アルペン
◆男子▽スラローム②姉帯大恭(平館3年)



齊藤由美佳選手は県中個人2冠の偉業を達成

◆女子▽スラローム②新里尚子(平館1年)▽ジャイアントスラローム①新里尚子③濱名なつみ(盛岡南3年)■クロスカントリー

◆男子▽クラシカル10キ②落安陵▽フリー10キ③落安陵
■スペシャルジャンプ
◆男子①小林潤志郎(盛岡中央1年)②伊藤翔平(盛岡中央3年)③八幡直樹(盛岡農業3年)

◆コンバインド
◆男子①小林潤志郎②伊藤翔平③畑中優祐(平館2年)
■学校対抗
◆男子③平館

県スキー選手権大会

■アルペン
(1月15日～17日、安比高原スキー場)
◆男子▽スラローム②田村雪



小林諭果選手は県勢女子初の純飛躍東北大会出場



県中男子純飛躍・複合で優勝した畑中啓夢選手

将(平館高3年)▽ジャイアントスラローム①小船勝巳(平館高3年)②田村雪将③高橋翔大(盛岡中央高2年)
◆女子▽スラローム③工藤菜々子(不来方高2年)▽ジャイアントスラローム①新里尚子
■クロスカントリー
(1月11日～14日、田山ス



全日本選手権複合で準優勝するなど、力を見せる永井陽一選手

キー場、田山クロスカントリーコース)
 ◆男子▽クラシカル10キ②安保拓実(岩手自衛隊)
 ■スペシャルジャンプ
 ◆男子①小林潤志郎②伊藤翔平③関崇将(八幡平スキー連盟)
 ■コンバインド
 ◆男子①永井陽一(八幡平スキー連盟)②小林潤志郎③伊藤翔平

県民体育大会スキー大会

(1月18日～21日、安比高原スキー場、田山スキー場、田山クロスカントリーコース)
 ■アルペン
 ◇ジャイアントスラローム
 ◆男子▽成年C①竹鼻建(安比高原SC)▽国体少年組選手選考会①小船勝巳②田村雪将
 ◆女子▽成年A②渡部巴(岩手大学競技スキー部)▽成年C①吉田みさ子(八幡平市スキー)▽国体少年組選手選考会②新里尚子③工藤菜々子
 ■クロスカントリー
 ◇クラシカル
 ◆男子▽成年A10キ②八幡竹春(近畿大学)③安保拓実▽成年C5キ③岩淵貴光(八幡平市体協)▽成年F5キ①青木進(岩手自衛隊)②畠山庄五郎



小船勝巳選手は県選手権大回転を圧巻の滑りで連覇

(八幡平リゾートパノラマスキー場)▽成年G5キ②工藤和吉(安代清掃社)▽成年H5キ②工藤英雄(フラワーガードン工藤)▽成年I5キ①斉藤正雄(安代スキー協会)▽リレー(10キ×4人)①滝沢村A(安保拓実、松尾慧人ほか2人)③八幡平市A(濱名孝、疋田敏幸、高橋伸也、岩淵貴光)



竹鼻建選手は県民体で貫禄の4連覇

▽国体少年組選手選考会10キ③落安陵
 ◆女子▽成年A5キ②盛内麻伊子(安代スキー協会)
 ▽成年C5キ③工藤みどり(安代スキー協会)
 ■スペシャルジャンプ
 ◆男子▽成年A①遠藤悠介(清光社スキークラブ)②遠藤秀治(日本大学)③畠山長太(早稲田大学)▽国体少年組選手選考会①小林潤志郎②伊藤翔平③八幡直樹
 ■コンバインド
 ◆男子▽成年A①永井陽一②畠山長太③永井健弘(日本体育大学)▽国体少年組選手選考会①小林潤志郎②伊藤翔平③斉藤悠也(盛岡農業高3年)
 ■市町村対抗(市の部)
 ▽男女総合②八幡平市
 ▽男子①八幡平市

ノルディックスキー 全日本選手権

(1月25～27日、北海道)※5位以内掲載
 ■スペシャルジャンプ
 ◆男子▽ノーマルヒル④遠藤



全日本選手権純飛躍などで大活躍の遠藤悠介選手

東北中学校スキー大会

(1月25日～28日、秋田県)※5位以内掲載
 ■クロスカントリー
 ◆女子▽クラシカル3キ⑤斉藤由美佳▽フリー3キ⑤斉藤由美佳

東日本バイアスロン競技大会

(1月25日～27日、田山スキー場)
 ◆競技銃▽スプリント4.5キ①岩淵貴光②工藤輝樹(八幡平市役所)▽パシユート7.5キ①工藤輝樹③岩淵貴光

ねんきん特別便をお届け

社会保険庁では、基礎年金番号と結びついていない約5000万件の年金記録を照合するため、昨年12月から「ねんきん特別便」を皆さんにお届けしています。将来の年金受給額にかかわる大事な内容が記載されていますので、しっかりと確認してください。

ねんきん特別便とは？

社会保険庁では、基礎年金番号と結びついていない約5000万件の年金記録を照合するため、コンピュータ処理を実施しました。この結果、これらの年金記録の持ち主である可能性が高い人には、現在「ねんきん特別便」をお届けする作業を行っています。

また、それ以外の年金受給者の皆さんには4月から5月ごろまでに、被保険者の皆さんには6月から10月ごろまでに「ねんきん特別便」をお届けする予定です。

この「ねんきん特別便」では、社会保険庁が把握している加入記録をお知らせしています。皆さんの記録に漏れや誤りがないか、確認をお願いします。

チェックのポイント

「ねんきん特別便」には、下

の図1の「年金記録のお知らせ」封入されています。

●図1 ねんきん特別便の記載例

ねんきん特別便 年金記録のお知らせ

028-7192
岩手県八幡平市大更 35-62
八幡 太郎 様
432109876543

メッセージ

社会保険庁
・生年月日 昭和17年 4月 2日
・作成年月日 平成19年12月 1日

①基礎年金番号 1234-567890

(あなたの加入記録)

②加入番号	③加入制度	④お勤め先の名称または共済組合名等	⑤資格取得年月日	⑥資格喪失年月日	⑦加入月数
1	船保	ABC船船	昭和37. 4. 1	昭和46. 10. 1	114
2	国年	国民年金	昭和46. 10. 1	昭和58. 10. 1	144
3	厚年	ねんきん株式会社	昭和59. 10. 1	昭和61. 11. 1	25
4	厚年	岩手株式会社 (厚生年金基金加入期間)	平成 1. 4. 1	平成 3. 4. 1	24
5	共済	〇〇共済組合	平成10. 4. 1	平成13. 8. 1	40
6	国年	国民年金	平成13. 8. 1	平成14. 4. 1	8

⑧国民年金						⑨厚生年金保険		⑩船員保険		⑪年金加入期間合計(⑧+⑨+⑩)	
納付済月数	全額納付月数	4分の3免除月数	半額免除月数	4分の1免除月数	学生納付特例月数	計	加入月数(基金)	加入期間(基金)	加入月数	加入期間	
94	0	0	0	0	0	94	49 (24)	57 (24)	114	152	303
国民年金の加入月数の合計 → 152											
⑫共済組合等加入月数			⑬合計加入期間(⑪+⑫)			※ 遺族年金を受けられている方には、ご自身の「ねんきん特別便」とは別に、遺族年金の基となっているにすぎない方の加入記録を記載した「ねんきん特別便」を送付することとしています。					
40			343								
⑭備考欄(特例扱いの期間等)											

1年4月1日)がつかない場合があります。この間には、年金記録が漏れている可能性があります。

社会保険事務所の記録では、この間にはどの年金にも加入していなかったことになり、年金を本来の額より少なく支給

記録を訂正するには

記録の漏れや誤りがあった場合には、「ねんきん特別便」に同封されている「年金加入記録照会票」に、まず漏れや

【図1の拡大図】

②加入番号	③加入制度	④お勤め先の名称または共済組合名等	⑤資格取得年月日	⑥資格喪失年月日	⑦加入月数
3	厚年	ねんきん株式会社	昭和59. 10. 1	昭和61. 11. 1	25
4	厚年	岩手株式会社	平成 1. 4. 1	平成 3. 4. 1	24

国民年金基金に加入しませんか？

老後の安心 今から準備



国民年金基金5つのメリット

メリット1：税制上の優遇 掛け金は、全額「社会保険料控除」の対象となり、受け取る年金にも「公的年金控除」があり、税金面でも優遇されています。

メリット2：年金額が確定 加入した時点で、将来受け取ることができる年金額が確定します。

メリット3：自由なプラン設計 加入途中で、掛け金が納められなくなった場合は、加入口数を減らしたり、一時的に掛け金の納付を停止することもできます。

メリット4：掛け金は将来も一定 加入時点での年齢に応じた掛け金が60歳まで続きます。

メリット5：遺族一時金 保証期間付きのタイプは、被保険者が早期死亡した場合でも、遺族一時金を受け取ることができるので、掛け捨てになりません。

国民年金基金に加入できる人は？

- ①国民年金の被保険者で、保険料を納めている人
- ②岩手県内に住所がある人
- ③20歳から60歳未満の人

※国民年金保険料が免除(部分免除を含む)されている人や学生納付特例の承認を受けている人、若年納付猶予を受けている人は加入することができません。

■問い合わせ先 岩手県国民年金基金(☎0120-65-4192)、ホームページ(<http://www.iwate-kikin.or.jp>)

誤っている内容について記入してください。

①年金を受給している人は、「年金加入記録照会票」に年金証書を添えて、お近くの社会保険事務所へ直接提出してください。社会保険事務所へ行けない人は、ねんきん特別便専用ダイヤル(☎057010581555)へご連絡ください。

②被保険者は、「年金加入記録照会票」に付属の確認はがきの「訂正がある」を丸で囲み、切り取らずにそのまま社会保険事務所へ郵送してください。

住所など変更手続きを

年金が支給される額にかかわる大切な「ねんきん特別便」は、社会保険事務所に登録されている住所や氏名でお届けします。これらの変更手続きをしていない場合には、皆さんの手元にお届けできません。変更・訂正の手続きは、次の窓口で行うことができます。

■国民年金の被保険者 市生活福祉部保健課 各総合支所 地域振興課、田山支所

■厚生年金、共済年金の被保険者 それぞれの勤務先

■第3号被保険者 配偶者の勤務先

不正請求にご注意！

■年金受給者 お近くの社会保険事務所(変更届けの用紙は、市生活福祉部保健課、各総合支所地域振興課、田山支所にも備え付けてあります)

※第3号被保険者 配偶者が厚生年金または共済年金の被保険者で、配偶者の健康保険の扶養に入っている人

全国で、社会保険事務所の職員などを装って、過払いの年金の返還を求め、年金を支払うための手数を振り込むよう求めるなどの事例が報告されています。

「ねんきん特別便」に関して、社会保険庁や社会保険事務所から、職員が電話や訪問などで振り込みをお願いすることはありませんので、ご注意ください。

このような請求を受けた場合は、お近くの警察署または社会保険事務所、消費生活センターへご相談ください。

詳しくは、市生活福祉部保健課 国民年金係(☎7612111、内線1151)、盛岡社会保険事務所(☎019162316211)、ねんきん特別便専用ダイヤル(☎057010581555)まで。

岩手山に噴火警戒レベルを導入

岩手山は1月の時点で
レベル1(平常)と認定



気象台では、火山の噴火によって警戒が必要となった場合に、警戒する範囲を示して噴火警報を発表します。市民の皆さんが住んでいる地域に

まで危険が及ぶような状況の場合には「噴火警報」を、登山などで入山することが危険な場合には「火口周辺警報」を発表します。また、火山活動が静穏

な状態を予想、あるいは噴火警報を解除する場合には、「噴火予報」を発表します。

これに伴い、これまで発表していた緊急火山情報、臨時火山情報、火山観測情報は廃止されました。

また、岩手山には「噴火警報」などとともに「噴火警戒レベル」を発表します。これは火山活動の状況と防災行動を対応付け、レベル5(避難)からレベル1(平常)の5段階に区分したもので、詳しくは下の表に掲げたとおりです。この情報は、気象台や報道機関、自治体などを通じて皆さんにお知らせします。

岩手山は、1月の時点でレベル1(平常)に位置付けられ、火山活動は静穏な状態にあるとの見通しがなされています。万が一、「噴火警報」や「火口周辺警報」が発表された場合は、市や関係機関の指示に従って行動してください。

詳しくは、盛岡地方気象台
(☎019-622-1787
0)まで。

●表 岩手山の噴火警戒レベル

区分	レベル	火山活動の状況	過去の事例	市民の行動	登山・入山
噴火警報	レベル5 (避難)	居住地域に重大な被害が及ぶ噴火が発生または切迫している	①1686年：東岩手山山頂の噴火	危険な地域から避難	登山・入山規制
	レベル4 (避難準備)	居住地域に重大な被害が及ぶ可能性が高まる	②1732年：東岩手山山腹の噴火(焼走り熔岩流噴出)	警戒が必要な地域での避難準備	
火口周辺警報	レベル3 (入山規制)	火口付近から居住地域の付近まで、重大な影響が及ぶ	③1919年：西岩手山(大地獄谷)の水蒸気爆発 ④1998年4月29日：規模の大きい地震が発生	通常生活(状況に応じて避難準備)	岩手山西側の入山規制
	レベル2 (火口周辺規制)	火口周辺に影響が及ぶ噴火の発生または発生が予想	⑤1998年3月17日：火山性地震が増加	通常生活	
噴火予報	レベル1 (平常)	火山活動は静穏			登山・入山可能

明るい選挙啓発ポスターコンクールで入賞

未来へつながる明るい選挙啓発

平成19年度明るい選挙啓発ポスターコンクール高等学校の部で、平館高校2年の船越達也さんが最優秀賞を受賞しました(作品①)。

これは、明るい選挙を通して政治で、国民の生活を豊かで美しいものにとしようと毎年行われているものです。

市からは、船越さんのほか、同校2年の村上千恵美さんが高等学校の部で優秀賞(作品②)、大更小6年の三浦麻耶さんが小学校の部で優秀賞(作品③)を受賞しました。



市の庁舎建設構想と情報化計画について意見募集

市は、皆さんの意見を行政施策に反映させるため、各種広報媒体を通じて広く意見を募集する「パブリックコメント」を実施しています。

この制度は、市の政策決定にかかわる計画の策定や、市民に新たな負担を求めるような条例の制定などをする場合に、市として意思決定を行う際の参考にすることが目的です。

次の2件についての意見募集を行いますので、皆さんのご意見をお寄せください。

<意見募集内容>

①八幡平市庁舎建設基本構想

市は、合併協議の結果を尊重することを市の責務であると考え、庁舎建設検討委員会を設置し、検討を行ってきました。

この検討委員会からの報告を受け、市として庁舎建設についての基本構想案を取りまとめたものです。

②八幡平市情報化計画

市は、国の新たな時代に対応した電子政府の構築に合わせて、電子自治体の実現を目指しています。

市の将来像「^{みのり ひかり}農と輝の大地」を実現するための情報化施策について計画案を取りまとめたものです。

<意見応募要領>

■計画案の閲覧 計画案は、市企画総務部総合

政策課、松尾・安代の総合支所地域振興課にそれぞれ備え付けてあるほか、市のホームページ (<http://www.city.hachimantai.lg.jp/>) で閲覧できます。

■意見応募の締め切り 2月26日(火)午後5時(必着)

■意見応募の方法 次のいずれかの方法で、様式は自由とします。今回意見募集する2件のうち一方に対する意見でも構いません。

①郵送 〒028-7192 八幡平市大更35-62

八幡平市役所企画総務部総合政策課

②ファクス 0195-75-0469

③電子メール

seisakuka@city.hachimantai.lg.jp

なお、提出に当たって使用する言語は日本語とし、住所・氏名・電話番号など連絡先を明記してください。記入がない場合は提出意見として取り扱わない場合があります。

■提出された意見の公表 提出された意見には、市の考え方を付けて内容を公表する予定です(住所・氏名など個人情報は公表しません)。

■問い合わせ先

①八幡平市庁舎建設基本構想：市企画総務部総合政策課新市建設係(☎76-2111、内線1221)

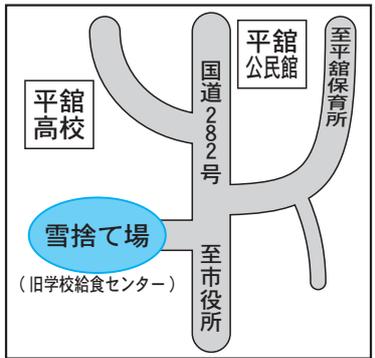
②八幡平市情報化計画：市企画総務部総合政策課情報電算係(☎76-2111、内線1225、1226)

除雪した雪の処分にお困りの人 市指定の雪捨て場を開放します

自宅周辺を除雪した雪の処理でお困りの人は、西根地区と松尾地区にそれぞれ市指定の雪捨て場を用意していますのでご利用ください。利用する場合には、次のことに注意してください。

【西根地区】

■雪捨て場の場所 旧学校給食センター跡地(平館地区大久保)

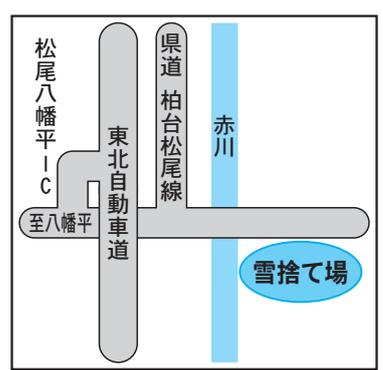
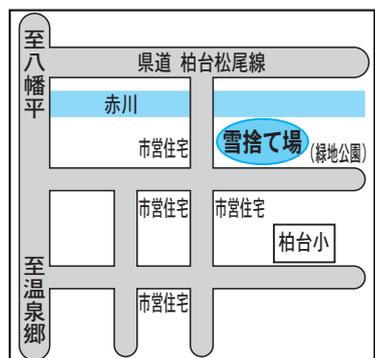


■利用期間 3月31日(月)までの午前9時から午後4時まで
■利用の申し込み先 平日は、市産業建設部建設課、土日祝日は、市役所直直で受け付けをしてください。受け付け後

に入り口の鍵を貸し出しますので、作業が終了したら鍵をかけて返却してください。
■搬入車両 積載量5t未満の車両で、チェーンなど滑り止めを準備してください。
■その他の注意事項
。空き缶やごみなど、異物の混入している雪は持ち込まないでください。
。住宅地以外からの雪や業者が利益を得て除雪した雪は搬入できません。

【松尾地区】

■雪捨て場の場所 ①柏台二丁目緑地公園、②市道前森線敷地の赤川橋付近
■利用時間 午前8時半から



午後5時まで

■利用方法 施錠などしていませんので、利用の申し込みは特に必要ありません。市内に住宅を持つ人で、雪の捨て場に困っている人であれば、誰でも利用できます。
■その他の注意事項
。徐行運転を心がけ、歩行者や車両の迷惑にならないよう注意してください。
。雪と一緒にごみなどを捨てないようご注意ください。

詳しくは、市産業建設部建設課(☎76-2111、内線1335)、松尾総合支所地域振興課産業建設係(☎74-1211、内線2113)まで。

公的個人認証で安全・便利なオンライン手続き

●公的個人認証って何？

行政手続きのオンライン化が進んだことから、国や自治体のさまざまな手続きをインターネットを通じて、手軽に行うことができるようになりました。

手軽に利用できる一方で、他人を装って虚偽の申請をする「なりすまし」などが心配されることから、安全性の高い住基カードのICチップに電子証明書を追加して利用する公的個人認証を導入しています。

●どうやって利用するの？

STEP 1：住基カードを取得する

市生活福祉部市民課の窓口で住基カードを取得します。(申請後1週間程度かかります)
※申請手数料500円、顔写真1枚、印鑑が必要

STEP 2：電子証明書を取得する

市生活福祉部市民課の窓口で、住基カードと申請書を提示して、電子証明書を追加します。
※申請手数料500円が必要

STEP 3：パソコンの申請環境を整える

インターネットに接続されたパソコンにICカードリーダーライターを接続し、利用者クライアントソフトをインストールします。
※最新のソフトウェアは公的個人認証ポータルサイト (<http://www.jpki.go.jp>) から入手できます。

●電子申告で税額控除があるの？

電子申告を行うと、19年分または20年分のいずれかで最高5000円の税額控除を受けることができます。

住基カードについて詳しくは、市生活福祉部市民課住民係(☎76-2111、内線1134、1135)まで。



2008

八幡平ゆきまつり

焼走り・温泉郷の2会場で開催!

冬の八幡平市最大のイベント「2008八幡平ゆきまつり」を岩手山焼走り国際交流村と八幡平温泉郷(リゾートパノラマスキー場入り口付近)の2会場で開催します。雪上運動会など、たくさんのお楽しみを用意して、皆様のご来場をお待ちしています。焼走り会場については、岩手山焼走り国際交流村(☎76-2013)まで。温泉郷会場については、八幡平市観光協会(☎78-3500)まで。

岩手山焼走り国際交流村

2月16日(土)・17日(日)



■16日、17日 午前9時半～午後2時半

バナナボート体験試乗、スノーモービル体験試乗、雪上グラウンドゴルフ大会、たこ揚げ大会(参加料500円)、産直・屋台コーナー

■17日のみ開催

ミニスキー大会、岩手山山びこ太鼓演奏、とん汁振る舞い、大たこ揚げ大会



八幡平温泉郷

2月23日(土)・24日(日)

■23日 正午～午後8時

ゲゲゲの鬼太郎ショー(午後3時～、午後6時～)、1000発の打ち上げ花火(午後7時～)

■24日 午前10時～午後4時

キャラクターショー(午前10時半～、午後1時～)、大抽選会(抽選券配布 正午～、抽選会 午後3時～)

■両日開催するイベント

七滝観賞雪上トレッキング(参加料1500円)、雪像コンテスト、ふれあい雪上ドッグランド、スノーモービルスライダー、雪上運動会、ホロホロ鳥汁振る舞い、無料貸しそり(50組)、スノーランド、飲食屋台・休憩コーナー

■3月31日まで 日没～午後9時

八幡平温泉郷イルミネーション点灯



Snow
Festival
2008

まちの ニュース

白雪を踏みしめて祈りの道程・平笠裸参り



八坂神社を目指して厳かに歩を進める一行

女性の荒行として名高い、市無形民俗文化財の平笠裸参りは1月8日、女性16人を含み27人が参加して行われました。

一面の雪景色に粉雪交じりの寒風が吹き付ける中、験竿（けんぼ）を掲げ、白装束に身を包んだ参加者は、午前9時に平笠地区の宮田神社を出発。地域の神社を巡り拝礼をする途中で、民家や商店などに立ち寄り、



無病息災などを祈願して拝礼を行います

鈴の音を響かせながら無病息災、五穀豊穰などの祈願を行います。

沿道で市民が見守る中、白雪の降り積もった道を一歩一歩踏みしめながら、一行は大更地区の八坂神社を目指して約10^分の道のりを5時間かけて練り歩きました。

平笠裸参りは、1732(享保16)年の岩手山の噴火を恐れた住民が、山の神を鎮めるために始めたと伝えられています。その後、太平洋戦争に出征した夫や家族などの無事を願って地域の女性が受け継いだことから、全国でも珍しい女性が中心の裸参りとなりました。

夢は金メダル！五輪を目指して大ジャンプ

「目指せオリンピックピック」をスローガンに掲げ、第1回北東北学童ジャンプ大会は1月6日、田山シャンツェで開かれました。

岩手、秋田、青森の小学生17人が出場。日ごろ鍛えたジャンプの冴えを発揮しました。

開会式で八幡優作くん(田山小6年)が選手宣誓を行い、いよいよ競技開始です。

競技はスモールヒル(K点

20^分で実施。選手はジャンプ台を滑走して元気良くジャンプを決め、見事なV字飛行を披露しました。

市から出場した選手の主な成績は次のとおりです。(敬称略)

- ▽低学年の部②工藤颯悠(田山小3年)③斉藤豊(田山小3年)
- ▽高学年の部②小林陵侖(柏台小5年)



↑いわてスーパークッズに選ばれた小林陵侖くんの大ジャンプ

←果敢な滑り出しを見せる八幡優作くん

お年寄りの暮らしを守るスノーバスターズ

一人暮らしのお年寄りなどの家の周りを除雪する安代地区スノーバスターズは1月6日、安代福祉センターで出発式を行い、今シーズンの活動を開始しました。

当日は、安代中学校の生徒など約20人の隊員が参加。出発式で田村正彦市長は「雪かきだけでなく、皆さんのあたたかい手を差し伸べてください」と激励しました。

隊員は、毎週日曜日に対象となる18戸を訪問します。



安全な作業に向けて、気を引き締める隊員たち

食を通じて地域理解を深めるそば打ち体験



破れないよう、慎重に生地をのばします

地域の食について学ぼうと県立平館高校（受川彰校長、生徒323人）は1月21日、郷土料理講習を行いました。

参加したのは家政科学科3年の生徒25人。地元産のそば粉を使い、そば打ちに挑戦しました。

これは、同校が進める地域理解学習の一環として行われたものです。生徒たちのほとんどは初めての経験でしたが、とてもおいしいそばが出来上がりました。

交通安全・地域安全を目指して合同初点検

隊員の規律を高めようと市交通指導隊（杣沢徳宣隊長）・防犯隊（遠藤義明隊長）合同初点検は1月5日、西根地区体育館で実施されました。

交通指導隊員28人、防犯隊員24人が出勤。関係者などが見守る中で隊員の観閲が行われ、杣沢交通指導隊長の号令のもとで、手帳や警笛などを点検しました。

隊員たちは、心も新たに交通安全や地域安全の推進を誓いました。



田村正彦市長の観閲を受ける隊員



市民の立場から新庁舎の基本構想について議論

第4回八幡平市庁舎建設検討委員会は1月18日、松尾総合支所で開催されました。

委員18人が出席し、市庁舎建設基本構想について、市民の目線から議論しました。

会議終了後、古沢真作委員長（県立大学副学長）から田村正彦市長に検討会で出された提言などを取りまとめた報告書が手渡されました。

基本構想の詳しい内容は、3月以降の広報紙上で皆さんにお知らせします。

新庁舎の在り方を市民の目線から考え提言

幸せの願いを込めてミズキ団子を贈ります

平館公民館は1月11日、小正月行事のミズキ団子作りを行いました。

平館保育所の園児と平館公民館講座「なんでも道場」に参加する児童、老人クラブの会員など約70人が参加。みんなで協力してもちつきを行い、ミズキの枝に五穀豊穡や商売繁盛、無病息災などの願いを込めながら飾り付けをします。完成したミズキ団子は、子どもたちが地域の公共施設などに贈りました。



地域の公共施設などにミズキ団子を贈りました

農業と農村の振興に活躍する指導士に認定



田村正彦市長(左)に報告をする田村さん(中)と立花さん(右)

農業や農村の振興に意欲的に取り組む優れた農業者を認定する岩手県農業農村指導士の認定式は1月23日、ホテル紫苑で行われ、市内から新たに2人が認定されました。

今回認定されたのは、農業農村指導士に田村亨さん(松尾)、青年農業士に立花賢生さん(細野)です。

これまでに市内から農業農村指導士に19人、青年農業士に5人が認定され、農業の発展に尽力しています。

第15回朗読を楽しむ会は1月26日、親子連れなど約30人が参加して、市立図書館で開かれました。

八幡平市朗読ボランティアほおずきの会の会員が詩や絵本を朗読。このほか、第10回江間童子賞で入選した西根地区の児童生徒を招き、受賞作品を朗読しました。

参加した児童は「たくさんの人に詩を伝えることができうれしかった」と笑顔を見せていました。

少年少女の感性を豊かに育てる朗読会開催



たくさんの観客の前で詩を朗読しました



はさみと呼ばれるさおを手に練り歩きました

松尾寄木地区に伝わる小正月の伝統行事、寄木天照皇大神宮の裸参りは1月16日、同地区で行われました。女性や子どもを含む19人が白装束を身にまとい、松尾地区公民館北寄木分館を出発。鈴の音を響かせながら、家内安全や無病息災を祈願しました。

保存会では、伝統を継承しようとして、南寄木、新田、北寄木の3分館を持ち回りでの出発点にしています。

無病息災を願い寄木天照皇大神宮の裸参り

ミュージカルなどで学びの大切さを再認識

平成19年度八幡平市生涯学習推進大会「学びのひろば」は1月27日、西根地区市民センターで行いました。

これは、防衛施設周辺整備協会助成金を受けて実施したものです。市民約300人が来場し、体験学習や市民の作

品展示が人気を集めました。市内の児童生徒で昨年秋に結成された劇団ゆう「ゆり組」が、ミュージカル「マンダの木物語」を元氣いっぱい披露。ラ

ジオ番組などでおなじみの落語家、笑福亭学光さんが「笑って笑ってお元氣に ふれあいの大切さ」と題して講演し、会場を沸かせました。



↑ミュージカル「マンダの木物語」を披露する劇団ゆう「ゆり組」の皆さん

←笑福亭学光さんの講演は、これまでの経験談や落語などを交えながら会場を笑顔で包みました

市内の小中学生と高校生が沖縄を訪問し、異文化交流を深める平成19年度八幡平市「少年の翼」は1月9日から11日まで、友好都市の名護市などで行われました。

市内の小中学生17人と平館高校の生徒2人が参加しました。参加者は、10月から4回にわたって事前研修を行い、市や沖縄のことを勉強し、理解を深めました。

出発前日の8日には、市友好都市交流促進センターで結団式を開催。式で団員たちは、「市の良いところを紹介し、



少年の翼に参加した皆さん(石垣島・竹富小中学校前)

沖縄の良いところを学びたい」など、研修に向けてそれぞれ決意を表明しました。

翌日から、いよいよ沖縄での研修が始まります。常夏の石垣島では、竹富小中学校の子どもたちと互いの文化を紹介する交流会、かけはしの水田見学などを行いました。

友好都市の名護市では、名護市「少年の船」団員とともに市内の名所を巡りながら友情をはぐくみました。

最終日は、ひめゆりの塔など戦地となった沖縄の歴史をたどり、平和への決意を新たにしました。



結団式では、それぞれが決意を表明しました

南国の太陽を浴びて輝く笑顔と友情の翼

保健のひろば

母子健康手帳はお早めに！



母子健康手帳は市役所などで発行します

妊娠かな？と思ったら早めに医療機関を受診し、妊娠証明書書の交付を受けましょう。母子健康手帳は、市役所保健課などで発行します。できるだけ早めに母子健康手帳をもらいましょう。

また、赤ちゃんの健やかな成長や、安心して出産を迎えるために妊婦検診を定期的に行いましょう。

健康づくり推進大会の開催

いくつになっても自分らしくいきいきと過ごすため、健康について考えてみませんか。健康づくり推進大会では、全国で活躍している澤村誠志先生の講演や健康劇発表など盛りだくさんの内容です。

皆さんの参加をお待ちしています。

■日時 2月17日(日)、午前10時～午後0時半

■場所 西根地区市民センター

■内容

①講演 「いきいきと健やかに老いるために」、講師澤村誠志先生(兵庫県立総合リハビリテーションセンター顧問)

②表彰 8020運動達成者

③健康劇 「人生いろいろ誰もがとおりゃんせ」、食生活改善推進連絡協議会

肝臓病を予防しよう！

肝臓は重要な働きをする臓器ですが、別名「沈黙の臓器」と呼ばれるほど症状が現れにくいのが特徴です。肝臓病の原因は肝炎ウイルスや、アルコール、薬などさまざまです

が、気づいた時には病気がかなり進行していることも少なくありません。そのため、普段から予防を心がけ、とくにお酒をよく飲む人は定期的な健診を欠かさないように行きましょう。

肝臓病を予防するポイント

□お酒は、量と回数を制限して、肝臓に負担をかけないようにしましょう

□魚、肉、牛乳、大豆製品など良質のタンパク質を食べましょう

□野菜や海藻を食べ、ビタミン、ミネラルを十分に補給しましょう

□食品添加物の多い加工品をなるべく食べないようにしましょう

□量よりも皿数を多くして、さまざまな食品を食べましょう

2月の松尾地区健康相談日

■日時 2月18日(月)、25日(月)、午前10時～正午

■場所 松尾保健センター

■内容 母子健康手帳の発行、身長・体重測定、乳幼児・成人健康相談

詳しくは、市生活福祉部保健課(☎76-21111、内線1144)まで。

「うつ」を予防しましょう

●高齢者がうつになる要因

老化や病気による身体的変化、退職、親しい人との別れなど、高齢者にはうつにかかる要因が多くあります。また、認知症と間違われやすいなど、気付かれにくいため悪化させてしまう場合もあります。

うつになつてしまうと、興味や感情を喪失し、今まで楽しめたことも楽しめなくなり、閉じこもりを招きます。

●高齢者の主なうつ症状

□疲れやすい、体のあちこちが痛い

□今まで楽しめた趣味や活動に興味がもてなくなる

□物覚えが悪くなった、物忘れが増えた

□眠れない、朝早く目が覚めてしまう

□食欲がない

□死を考える
うつは、特別な病気ではなく、誰もがなる可能性のある病気です。放っておいても自然に治るだろうと考えるのは危険です。

●心の健康を保つヒント
「疲れやすい」「意欲がわかない」など、いつもと違う気分はうつのサインかもしれません。気づいたら休養をとることを心がけましょう。また、頑張りすぎないこともポイントです。

。つらい気持ちを身近な人や専門家に話してみよう

。落ち着ける場所でゆっくり休養しましょう

。仕事や家事の負担を軽くしましょう

。重要な決定は先延ばしにしましょう

。薬をうまく利用しましょう

うつは、早めに気づき、早めに専門医などに相談することが大切です。適切な治療やケアを受ければ、うつは回復する病気です。

相談窓口は、地域包括支援センター、在宅介護支援センターなどです。

詳しくは、市包括支援センター(☎76-21111、内線1185)まで。

介護のココロ

市内小中学校の代表が集い 社会問題などについて激論

平成19年度八幡平市小・中学生会議

市内の小中学生と市長、教育長などが対話する八幡平市小・中学生会議は1月7日、西根地区市民センターで開かれました。

これは、市長などとの意見交換を通じて、行政や教育の充実を図ろうというもの。市内の小中学校17校から、児童会長や執行委員などを務める



大人顔負けの鋭い質問が飛び一幕も

18人が代表として参加しました。

開会行事で田村正彦市長は「この会議で提案された意見を参考に、実施している施策もあります。今回も有意義な会議にしましょう」とあいさつしました。

意見交流会では、「温室効果ガスを減らすため、エコバッグを取り入れては」という環境問題や、「20年後の人口を増やすための方策は」など少子化への市の姿勢を問う提言のほか、「将来も市に住みたいので、もっと働く場所を増やしてほしい」といった産業振興などに関する議会さながらの質問・意見が続出。参加した児童生徒は、「市を良くしようとする意見をたくさん聞くことができ、とても勉強になった」と意欲を高めていました。

意見交流会の後は、地産地消の郷土弁当で昼食です。地元産の食材を使った雑穀ご飯やビーフシチューなどに舌鼓を打ちながら、郷土の魅力を



真剣な表情で話を聞く参加者



市長などが参加者の質問に丁寧に答えました

再発見しました。閉会行事で高橋北英教育長は「市やほかの誰かにこうしてほしい、という意見を言うだけでなく、自分で実現する大人になってもらいたい」と参加者を激励しました。

広報クイズ No.29 2月7日号の問題

学びのひろばで劇団ゆう・ゆり組が演じたミュージカルのタイトルは？

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。

◎応募方法 はがき、ファクス、メール(パソコン、携帯電話)に「答え、住所、氏名、年齢」を書いて応募してください。また、答えのほかに、広報の感想や意見などを書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。

◎応募期限 2月21日(木) 消印有効

◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」

☆はがき 〒028-7192(住所不要) ☆ファクス 75-0469

☆メール somuka@city.hachimantai.lg.jp(タイトルに「広報クイズ」と入力)

◎第28回の正解 「680人」 ◎応募者数 11人 ◎正解者数 11人

◎当選者 伊藤勇さん(松尾寄木)、久世教枝さん(柏台)、村上征子さん(荒屋新町)

MUSEUM

博物館 ☎63-1122 FAX63-1123

博物館だより

南部絵暦(田山暦)

■種別 県指定有形民俗文化財

■指定年月日 昭和57(1982)年3月23日

江戸時代後期に田山村で肝煎の書き役を務めていた田山善八が、農業経営の目安を立て、少しでも農民を救おうとして考案、制作したものとされています。いわゆる判じ絵で描かれ、字の読めない人でも、農作業の時期の良し悪しがわかるというものでした。

発行部数が限られていたため、どの程度使われていたか明確ではありませんが、田山を中心に二戸郡内・秋田県鹿角地方まで普及したと思われます。明治6年の新暦採用で廃止されましたが、その後もしばらく作成されていたようです。

暦の中には田山地方にはない行事も見られ、伊勢神宮の御師が配る伊勢暦の影響もあったようです。現存する最古のものは、天明3(1783)年のものが確

認されています。

当時使用した85点の木活版木が現存していますが、天明3年の田山暦には、この版木は使われていません。

現存する版木は天

保以降に作られ、以前の版木を更新したものと考えられます。版木の材質はクワで、干支(動物)、梅(梅雨入り)、農耕具や数字などを彫っています。

素朴かつシンプルでわかりやすい表現は、人々に味わいのある生活のシンボルに映ったことでしょう。善八の子孫で版元とされる版木の前所有者、八幡秀男氏(故人)の作成した暦では『平成』を『御幣(平)』、『川の背(成)』で表しています。ちなみにこの広報の発行日である2月7日は旧暦の元日に当たります。

田山暦は、江戸時代にこの地を訪れた紀行家の目に止まり、彼らの日記から江戸や上方に紹介。やがてシーボルトの著書『日本』でヨーロッパ中の人々に知られるところとなります。



木活版木と収納箱(ワッパ)

LIBRARY

図書館 ☎75-1700 FAX75-1701

図書館だより

第48回岩手の読書週間

踏み出そう、一期一会の本の旅

市立図書館や松尾・安代の公民館図書室がインターネットでつながり、蔵書検索や3施設どこからでも資料の取り寄せが可能になりました。予約なども増え大変好評です。皆さんぜひお近くの市立図書館や公民館図書室で読書をお楽しみください。

なお、1月から貸し出しの延長は貸出期限内に申し込みを受けたもののみとなりました。ご協力をよろしくお願いします。(延長の申し込みは電話も可)

3月休館のお知らせ

市立図書館では、蔵書点検や整理のため、3月3日(月)～11日(火)の期間は特別にお休みします。休館中の返却は、玄関右横の「本の返却口」をご利用ください。なお、松尾・安代の公民館図書室は開いていますが、市立図書館の資料の取り寄せには時間がかかります。

新着図書を紹介

■書名	■著者
心の貌(かたち)	柳田 邦男
給料はこうして増やしなさい!	荻原 博子
小判商人	平岩 弓枝
土曜日	イアン・マキューアン
かいけつゾロリやせるぜ! ダイエット大きくせん	原 ゆたか
かわいいサルマ	ニキ・ダリー

行事・休館日のお知らせ

- ▶おはなしのじかん(絵本の読み聞かせなど) 2月24日(日)、午後3時～
- ▶あみぐるみ教室 2月16日(土)、午前10時～
- ▶新刊子どもの本を読む会⑥・⑦ 2月16日(土)、3月1日(土)、午前10時～
- ▶短歌を楽しむ会⑫ 3月1日(土)、午後1時～
- ▶2月のテーマ展 「文学賞受賞作品展」
- ▶休館日 2月12日(火)、19日(火)、26日(火)、3月3日(月)～11日(火)、18日(火)、25日(火)

各地区公民館の

行事案内板

詳しくは、各公民館へ問い合わせください。

□大更公民館

☎76-4069

- ▶ 2月15日(金) ふれあい講座⑧閉講式「マジックで楽しもう」(午前10時～午後2時)
- ▶ 2月16日(土) 大更地区ビニールバレーボールリーグ表彰式(午後6時半～9時)
- ▶ 2月21日(木) 姿勢をよくするウォーキング講座(午前9時半～11時)
- ▶ 2月22日(金) 国際理解講座「ペルー料理とお話」(午前10時半～午後3時)
- ▶ 3月5日(火) 子ども映画会(午後3時～3時45分、大更保育所)
- ▶ 3月6日(木) 子ども映画会(午後2時15分～3時、東大更児童館)

□田頭公民館

☎76-2521

- ▶ 2月14日(木) 曙大学閉校式(午前10時～正午)
- ▶ 2月14日(木) 田頭地区老人クラブ連合会「金婚式」(午前11時半～午後3時)
- ▶ 2月17日(日) 定例書道教室(午前9時～午後3時)
- ▶ 2月17日(日) 田頭地区トッチ・ビー大会(午前8時半～午後2時、総合運動公園体育館)
- ▶ 2月27日(火) 田頭体育館使用調整会議(午後7時～)

□平館公民館

☎74-2040

- ▶ 2月12日(火) 老春大学「室内グラウンドゴルフ大会」(午前9時～、平館体育館)
- ▶ 2月15日(金)、22日(金)、27日(火) 女性講座「レッツ！レクダンス！」(全3回)(午後1時半～3時半)
- ▶ 2月19日(火)、21日(木)、26日(火)、28日(木) 成人講座「PPバンドでかご作り」(全4回)(午前9時半～午後4時)

- ▶ 3月4日(火)、5日(水)、6日(木) 成人講座「手づくり味噌講座」(全3回)(午前9時～午後1時)
- ▶ 3月8日(土) なんでも道場「閉講式&チャレンジ体験」(午前9時～正午)

□寺田公民館

☎77-2024

- ▶ 2月12日(火)、26日(火) 詩吟初級講習会(午後2時～3時)
- ▶ 2月14日(木)、28日(木) オカリナ講習会(午前9時半～10時半)
- ▶ 2月16日(土)、23日(土) ホームヨーガ教室(午後1時半～3時)
- ▶ 2月17日(日) 女子ビニールバレーボール大会(午前9時～午後2時、寺田小学校体育館)
- ▶ 2月21日(木)、3月4日(火) 幼児映画会(午前10時～10時半、寺田保育所)
- ▶ 2月21日(木) 子ども映画会(午後3時20分～4時)
- ▶ 2月29日(金) 七時雨大学 閉講式(午前10時～午後3時)
- ▶ 3月8日(土)、9日(日) てらだ公民館まつり(午前9時～午後5時)

□松尾地区公民館

☎76-3235

- ▶ 2月15日(金) ヨガ講座(午前10時～11時半、松尾ふれあい文化伝承館)

□安代地区公民館

☎72-2111

- ▶ 2月26日(火) しらかば大学修了式・講演「今さらではなく今からの人生を」(午前10時～11時半、安代若者センター)
- ▶ 3月4日(火) 講演「農村地区における男女共同参画と女性の自立」(午前10時～11時半、安代若者センター)

□荒屋公民館

☎72-2505

- ▶ 2月21日(木) アロマ&ハーブ講習会(午後1時半～3時半)

第10回 ラングラウフチャレンジ in A P P I

3月16日(日)・雪山を楽しく歩く参加者募集

今年で10回目となる「ラングラウフチャレンジ inA P P I」(同実行委員会主催)が次のとおり開催されます。大会の前日には、アルペールビル冬季オリンピックノルディック複合団体金メダリストの三ヶ田礼一さんによるラングラウフ教室も行います。

■日時

- ラングラウフ教室 3月15日(土) 午後1時半～
- ラングラウフチャレンジinA P P I 3月16日(日) 午前10時スタート

■場所 安比高原まきば特設コース

■コース 3、5、10、15^キのフリーコース制

(参加者の技術や当日の体調に合わせて自由に選ぶことができるので、無理なく完走できます。)

■参加料(教室、大会ともに) 高校生以上1,500

円、小中学生1,000円 ※小学生未満は無料

■申込締切 2月29日(金)

申し込みなど詳しくは、同実行委員会事務局(テレビ岩手販促事業部、☎019-624-1188)まで



大自然に囲まれたロケーションの中、冬の野山をスキーで歩いてみませんか(写真は昨年の様子)



鏡開き柔道大会
(1月12日、寺田柔剣道場)



寄木裸参り
(1月16日、寄木天照皇大神宮)

児童の発達を応援する 小学校特別支援員募集

市は、軽度発達障害のある児童を支援する小学校特別支援員(ひかりサポート)を次のとおり募集します。

■勤務地 市内の小学校

■勤務条件 1日7時間以内、週30時間以内、年間840時間以内、時給1000円、通勤手当あり

■応募資格 20年4月1日現在20歳以上で、自家用車で通勤が可能な人

■雇用期間 1年

■応募方法 市教育委員会事務局学校教育課、各総合支所地域振興課に備え付けの応募用紙または市販の履歴書に所定の事項を記入し、学校教育課へ提出してください。

■申込期限 3月3日(月)(必着)

詳しくは、市教育委員会事務局学校教育課(☎・内線2304)まで。

2月の森の子保育園 あそぼう会開催日程

森の子保育園では、未入园児を対象にあそぼう会を開催します。

■あそぼう会 2月20日(水)、午前9時半から11時半まで。持ち物は帽子、着替え。給食希望者は前日までに予約し、当日ははし(スプーン)、コップ、タオルを持参。

■園庭開放日 2月13日(水)、27日(水)、いずれも午前9時半から11時半まで

詳しくは、森の子保育園(☎70-1880)まで。

林地を開発する場合は 知事の許可が必要です

民有林(森林法第5条に基づく地域森林計画対象森林)において、1ヘクタールを超える林地開発行為(土石の採掘、農地・宅地・事業所などの造成および廃棄物などの処分場造成など土地の形質を変更する行為)を行う場合には、あらかじめ知事の許可を受ける必要がありますので、ご注意ください。

詳しくは、盛岡地方振興局林務部(☎019-629-6618)または市産業建設部農林振興課(☎・内線1274)まで。

介護老人保健施設岩鷲苑 介護教室の参加者を募集

介護老人保健施設岩鷲苑では、市民を対象に無料介護教室を次のとおり開催します。

■日時 2月20日(水)、午前11時から正午まで

■場所 岩鷲苑

■内容 血液をサラサラにする食事について(モデル献立の昼食有)

■定員 30人

■申込期限 2月13日(水)

詳しくは、介護老人保健施設岩鷲苑(☎76-5611)まで。

神経内科出張診療日の変更

国保西根病院は、2月の神経内科出張診療を21日から28日に変更します。時間は変更ありません。

詳しくは、国保西根病院(☎70-1880)まで。

よろこび おくやみ

健やかに

(12月届け出分)

小山田 飛 <small>と</small> 彦 <small>ひこ</small>	(男/洋平/上の山)
藤江 椋 <small>せ</small> 弥 <small>や</small>	(男/智/西根寺田)
高橋 優 <small>ゆう</small> 介 <small>けい</small>	(男/晴美/松尾奇木)
佐々木 勇 <small>ゆう</small> 吾 <small>ご</small>	(男/正寿/大更)
佐々木 愛 <small>あい</small> 斗 <small>と</small>	(男/泰行/平館)
鈴木 一 <small>いち</small> 紘 <small>こう</small>	(男/一紀/田頭)
戸澤 直 <small>なお</small> 緒 <small>じゆ</small>	(女/幸一/吠田)
渡邊 乃 <small>の</small> 彩 <small>さい</small>	(女/真紀夫/田頭)
岩崎 藍 <small>あいな</small> 瑠 <small>る</small>	(女/望/大更)
大坪 流 <small>りゅう</small> 碧 <small>ひ</small>	(男/智幸/平館)
小山田 佑 <small>ゆう</small> 真 <small>ま</small>	(男/浩則/川原)
立柳 慶 <small>けい</small> 三 <small>さん</small> 郎 <small>らう</small>	(男/修/野駄)
小野寺 勇 <small>ゆう</small> 雅 <small>ま</small>	(男/良多/帷子)
佐々木 雪 <small>ゆき</small> 音 <small>ね</small>	(女/一弘/平館)
田村 良 <small>りょう</small> 芽 <small>め</small>	(男/信悦/大更)
田村 友 <small>とも</small> 芽 <small>め</small>	(女/信悦/大更)
遠藤 涉 <small>せつ</small> 仁 <small>に</small>	(男/悟/田頭)

お幸せに

古川力也/松尾心熊谷沙耶香/滝沢村岸本周/大阪府心鈴木紀子/平館佐々木学/大更心渡辺愛美/盛岡市戸崎誠/大更心吉田香奈美/大更渡辺忍/田頭心佐藤祐子/盛岡市伊藤健/松尾心小出梓/盛岡市関和弥/赤坂田心千葉明美/二戸市

安らかに

津志田 キヨ	90歳	帷子
阿部 フデ	95歳	西根寺田
小笠原 サキ	87歳	平館
高橋 ミヨ	98歳	平笠
伊藤 實夫	82歳	繫沢
小笠原 イマ	87歳	平館
齊藤 タキ	87歳	帷子
高橋 功	63歳	平笠
千葉 ミサ	68歳	平館
高橋 清悦	76歳	松尾奇木
坂田 弥一郎	76歳	荒屋新町
打田 内タケ子	54歳	上の山
田鎖 敬一	73歳	荒屋新町
坂口 ましみ	86歳	野駄
高橋 里美	28歳	松尾奇木
高橋 一信松	89歳	松尾奇木
北館 義身	82歳	保戸坂
齋藤 美香	16歳	中佐井
伊藤 末次郎	88歳	大更
矢吹 久男	82歳	大更
鈴木 リサ	84歳	平館
工藤 喜一郎	92歳	田頭
高橋 健三郎	75歳	野駄
八幡 ツエ	90歳	大面平
田村 ミサ	95歳	堀切
八幡 新太郎	82歳	姥子石
大森 カン	93歳	吠田
本堂 キン	93歳	田頭
工藤 善八	98歳	大更
中村 トメ	92歳	松尾奇木
高村 良雄	97歳	寺志田
角館 イト	89歳	石名坂下タ
高橋 スエ	81歳	平館
高橋 弘記	67歳	大更
伊藤 正久	79歳	上関
田村 長一郎	86歳	大更
山本 チエ	84歳	上関

掲載は届け出順で届け出人が希望した場合だけ行っています。(敬称略)

お知らせ Information

詳しくは各部、各機関にお問い合わせを

●八幡平市役所 76-2111

●松尾総合支所 74-2111

●安代総合支所 72-2111

ホームページアドレス

<http://www.city.hachimantai.lg.jp>

建築確認などの手続き 法改正で変わりました

一昨年に発生した構造計算書偽造事件を受け、建築確認や検査を厳格化するために法改正が行われ、6月から施行されました。

この改正により、建築確認に要する日数が以前より長くなり、建物によっては構造検査を行うための手数料が必要になります。

事前に設計者と打ち合わせを行ってから確認申請を行ってください。また、設計変更をする場合には、工事のスケジュールへの影響に留意してください。

詳しくは、盛岡地方振興局土木部建築指導課(☎019-629-6650)まで。

東八幡平病院で随時 看護師などを募集中

財団法人みちのく愛隣協会東八幡平病院では、看護師・准看護師・薬剤師を募集します。

■募集職種 看護師、准看護師、薬剤師

■募集人数 若干名

■勤務条件

①看護師・准看護師：2交代(日勤のみ応相談)

②薬剤師：午前9時～午後5時半(土曜日は午後0時半まで)

■給与 病院給与規定による

■応募方法 随時電話にて受け付けます

申し込み方法など詳しくは、東八幡平病院(☎78-2511)まで。



第60回岩手県民体育大会スキー大会
(1月20日、田山クロカンコース)



第60回岩手県民体育大会スキー大会
(1月20日、田山クロカンコース)

市の物産などを営業する 第三セクター社員募集中

市の第三セクター4社が合併して「八幡平市産業振興株式会社」が発足します。この新会社で、営業活動を行う社員を募集します。

■募集職種 営業担当課長

■応募資格 営業経験のある50歳程度までの人

■待遇 契約社員、社会保険加入など、会社規定による

■雇用期間 4月1日から2年間(延長あり)

■応募方法 履歴書を郵送または持参してください。書類選考のうえ、面接日は後日連絡します。

■応募期限 2月18日(月)

■申し込み・問い合わせ先 株式会社コスモプラザ西根「道の駅にしね」(☎75-0070)まで。

相続登記はお済ですか 2月に無料相談を開催

岩手県司法書士会では、相続登記の無料相談会を次のとおり開催します。

◎特設相談所

■日時 2月中の毎週金曜日、午前10時から正午まで

■場所 岩手県司法書士会館(盛岡市・四ツ谷教会隣)

◎司法書士事務所無料相談所

■日時 2月末日まで(土・日曜日、祝日を除く)

■場所 県内の各司法書士事務所
詳しくは、岩手県司法書士会(☎019-622-3372)まで。

市教育委員会が応援します 奨学金・通学費の貸し付け

市教育委員会は、高等学校などに通う学生に奨学金や通学費の貸し付けを行います。

【奨学金】

■対象 市内に住所がある人の子弟で、高校や大学、各種学校などに在学している人(所得制限と貸し付け人数の枠があります)

■貸付金額

○高校・各種学校：月額13,000円

○大学・短期大学：月額30,000円

■貸し付け条件 無利子。学校卒業後1年間据え置き、8年以内で月賦償還

■必要書類 申請書(市内に住所がある2人の保証人が必要)、家族調書、本人の住民票、在学証明書、学業成績表

■申請期間 随時(ただし、4月分から貸し付けを希望する人は3月31日(月)までに申請してください)

【通学費】

■対象 市内に住所がある人の子弟で、IGRいわて銀河鉄道で高校や大学などに通学している人

■貸付金額 月額10,000円

■貸し付け条件 無利子。学校卒業後1年間据え置き、貸し付けを受けた月数以内で月賦償還

■必要書類 申請書(市内に住所がある1人の保証人が必要)、在学または入学証明書

■申請期間 随時

詳しくは、市教育委員会学校教育課(☎・内線1331、1332)まで。

Zoom Up

人

長い距離を走るのはつらいけど、ゴールしたときの達成感がクロカンの面白さですね



佐々木 明香 さん

●ささき・あすか 松尾中3年生。女子スキー部主将、クラスでは書記を務める。今季は、県中学校スキー大会クロスカントリー女子リレー競技で松尾中を初優勝に導いたほか、個人でも入賞を果たす。松中スキー部の先輩を尊敬する。スキーのほかにマラソンが得意。趣味は音楽鑑賞で、将来は保育士になるのが夢。「明るい性格」と自己分析。血液型A型のおうし座。両親と祖父母、姉、兄の7人家族。松尾地区在住。



ゴールの瞬間、自然に右手が上がりがガッツポーズが出た。最後の直線では、コース脇を第一走者の畑智佳さん(1年)、第二走者の古川優里さん(3年)が声を掛けながら並んで走る。仲間の声援を背に受け、後続を振り切つてゴールラインを1位で通過。それが、県中学校スキー大会クロスカントリー女子リレー競技を松尾中が初めて制した瞬間だった。

トライバルの田山中に勝ちたい」。その一心で夏場も厳しいトレイニングを重ねたという。焼走りへと続く長い坂道をローラースキーで上ったり、陸上部と一緒に走りこむなどの練習を通じて、足腰を強化するとともにコースの状況に合わせて滑るための技術を養った。

3年生として迎える最後の県大会本番の前に、明香さんはこれまでにない勝利の予感がしたという。第一走者の智佳さんは、明香さんが1年生だった当時よりも早いタイムを出すほどの成長株で心強いことに加え、チームとしての調子も上がっている。「今日は勝てる」。そう確信してレースに臨んだ。

第二走者の優里さんから、トップと56秒差の3位でタッチを受けた明香さん。レース序盤で2校をかわしてトップに立つことはできたが、後方からは県大会個人種目で二冠に輝いたライバル田山中のエース、斉藤由美佳さんが追いついて間近に迫っていた。「勝ちたい」。その思いでひたすら前に行く。今まで練習してきたことを思い出し、自分の力を出し切ろうと集中を高める。最後はチームメイトたちの声援の力も借り、見事に初優勝を決めた。

競技をするうえで「人に負ける前に、自分に負けないこと」を心がける明香さん。順位もさることながら、練習で培った力を出し切ること、主眼を置くという。いつも全力でコースを駆ける明香さんたちの笑顔は晴れやかだ。

戦いを終えた明香さんたちの笑顔は、これからも輝き続けるに違いない。